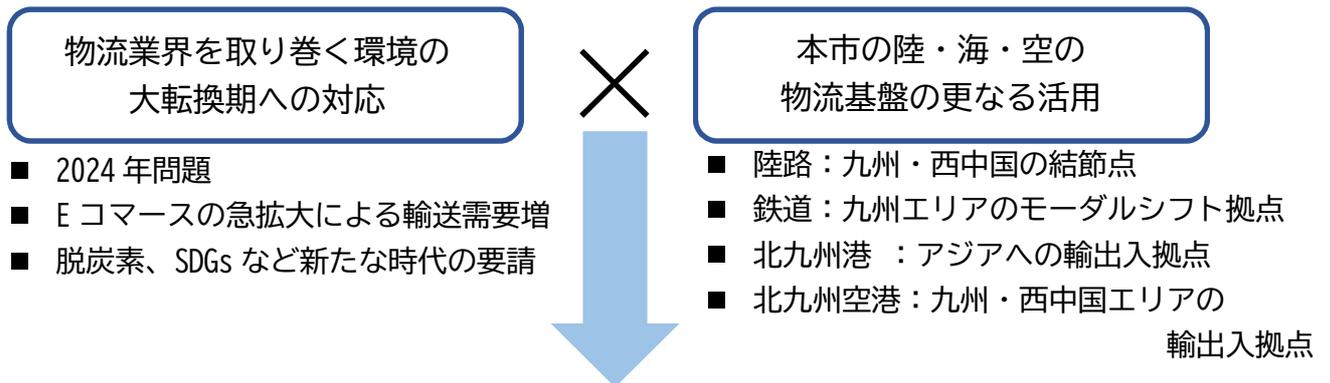


北九州市物流拠点構想とヤマト運輸・羽田クロノゲート視察について

1 北九州市物流拠点構想

(1) 物流拠点構想の背景



陸海空の充実した物流基盤を活用し、

物流を本市の主要な産業としてさらに発展させるため「北九州市物流拠点構想」を策定

(2) 構想における本市の目指す姿と物流リーディングプロジェクト

構想における「本市の目指す姿」

- ① 陸海空の結節点周辺エリアを中心に物流関連施設の集積を図る
- ② 各種輸送モードを組み合わせ、多種多様な物流ニーズと時代の変化に対応できる街

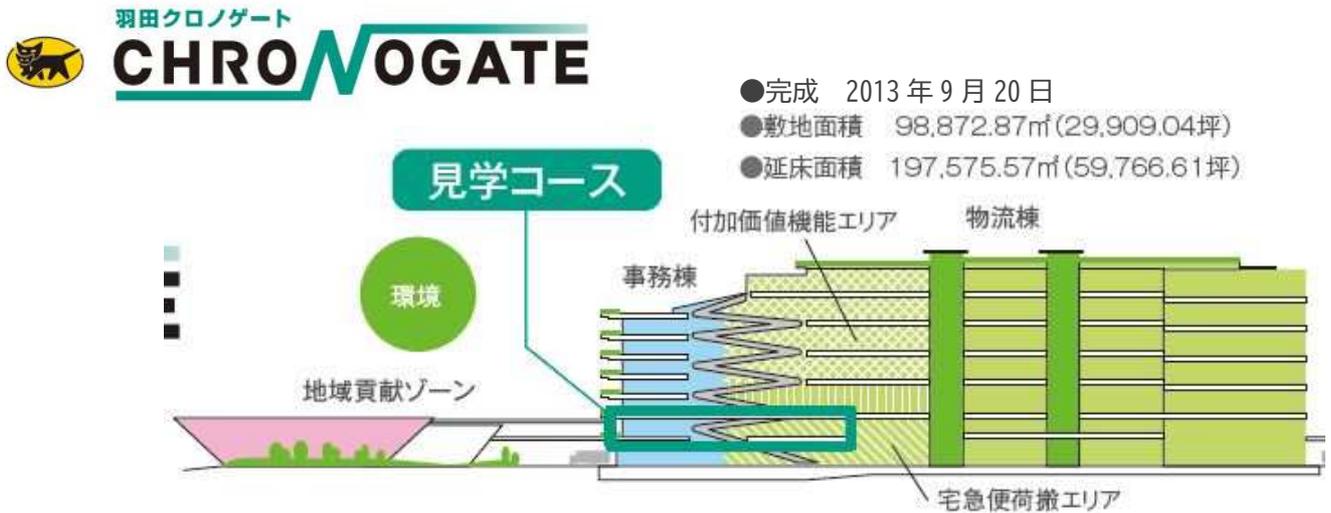
物流リーディングプロジェクト

- ① 北九州港と北九州空港の国際物流拠点化
- ② 九州エリアの物流集約拠点の形成
- ③ 九州・西中国エリアへの配送拠点の形成
- ④ 物流基盤を活かした成長産業の拠点形成
- ⑤ 産学官連携による物流施策推進体制の構築

物流施設の集積用地の確保に向けた取組

2 ヤマト運輸・羽田クロノゲートの概要

※当資料はヤマト運輸株式会社の公開資料を再構成したもの



出典:羽田クロノゲート見学コースパンフレット

<羽田クロノゲートwebサイトより>

羽田クロノゲート

羽田クロノゲートは、「羽田」という立地を活かした陸・海・空の「スピード輸送ネットワーク」と高度な「付加価値機能」を一体化した日本最大級の物流ターミナルです。

「羽田クロノゲート」名称の由来

ギリシャ神話における時間の神<クロノス>と国内とアジアの「ゲートウェイ」となるべく、<ゲート (Gate) > = 「門、出入り口」の2語を組み合わせて、『新しい時間と空間を提供する物流の「玄関」であるとともに、物流の新時代の幕開け』を表現しています。

物流をコストから「価値を生み出す手段」に進化させ、顧客の業種・事業規模を問わない「物流の最適化」を実現する

「バリューネットワーキング」構想

止めない物流

クラウド型のネットワーク

シームレスにリンクする
クロスボーダー・ネットワーク

6つの
エンジン

グローバルに拡がる
コールドチェーン

物流の見える化

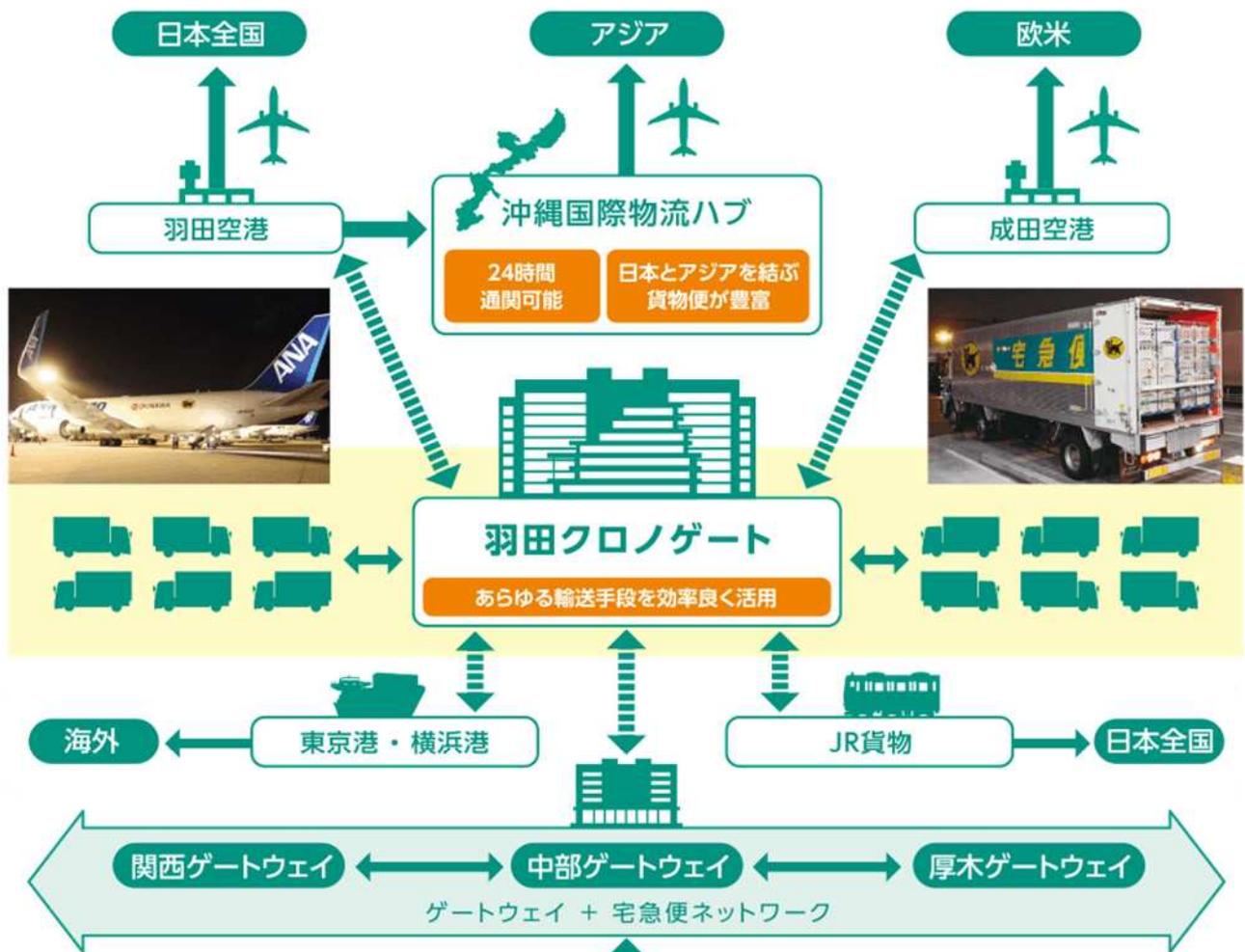
+デマンドチェーン視点の
物流最適化

国内と海外を結ぶ羽田クロノゲートの特徴

スピード輸送ネットワークにグループ各社の様々な機能を組み合わせ、今までになかった付加価値の高い物流サービスをご提供します。

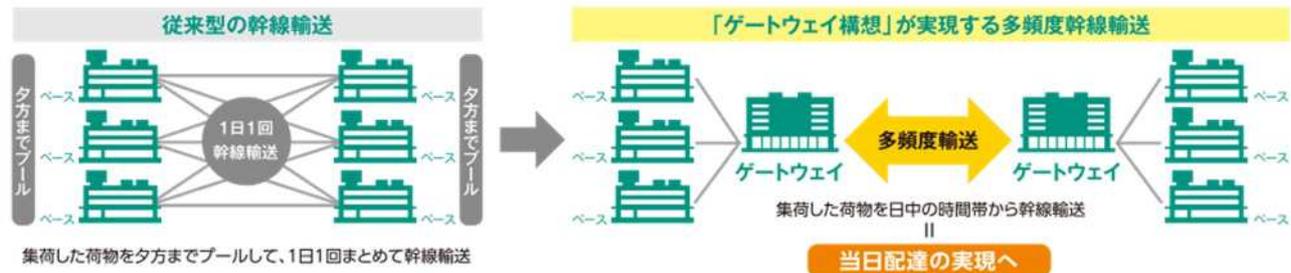
スピード輸送ネットワーク

羽田クロノゲートを中心としたヤマトグループのネットワーク



ゲートウェイ構想

主要都市間の当日配達を実現する「多頻度幹線輸送」と「24時間365日稼働の付加価値機能」を一体化した、ゲートウェイターミナルを厚木と中部に竣工。(2017年度までに関西にも竣工予定)



羽田クロノゲートが提供する「スピード」

01

24時間稼働

02

陸海空マルチ輸送

03

発着同時スピード仕分け

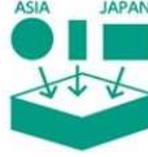
羽田クロノゲートが提供する「付加価値機能」



01 修理・メンテナンス・アッセンブル



02 医療用器械の洗浄・メンテナンス



03 クロスマージ



04 オンデマンドプリント・キitting



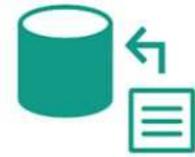
05 包装技術研究・開発



06 ホームコンビニエンス



07 スピード通関



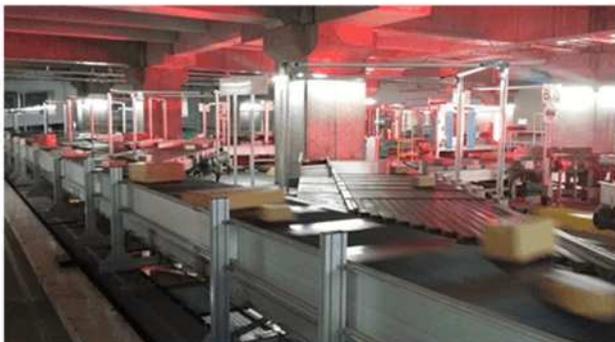
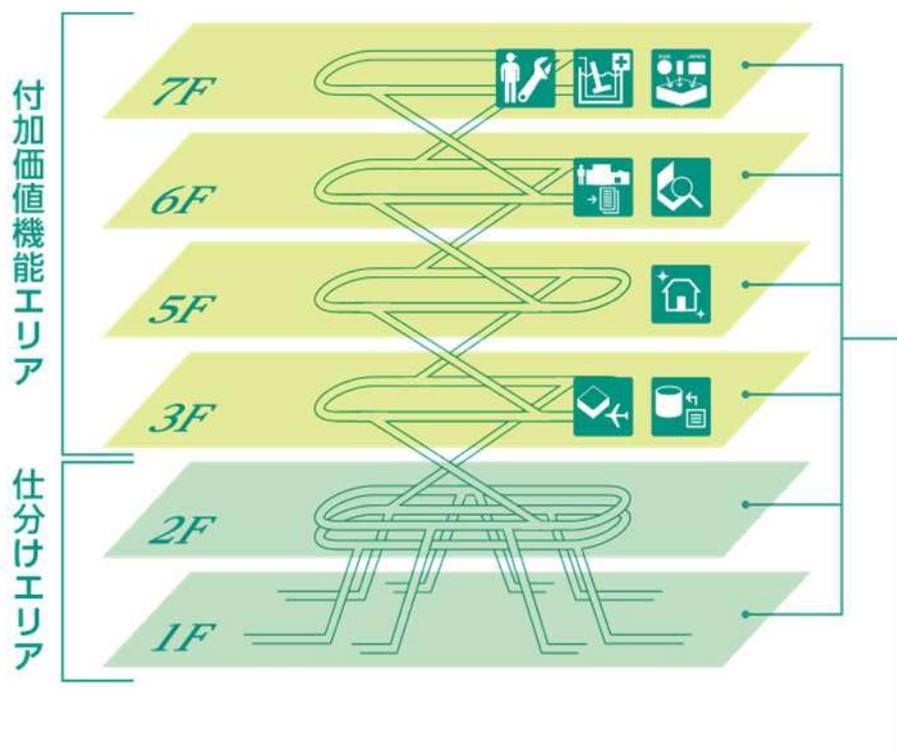
08 保税・ローカライズ



羽田クロノゲート全景

主要設備

大量の荷物をすばやく安全に、効率良く仕分け作業を行っています。



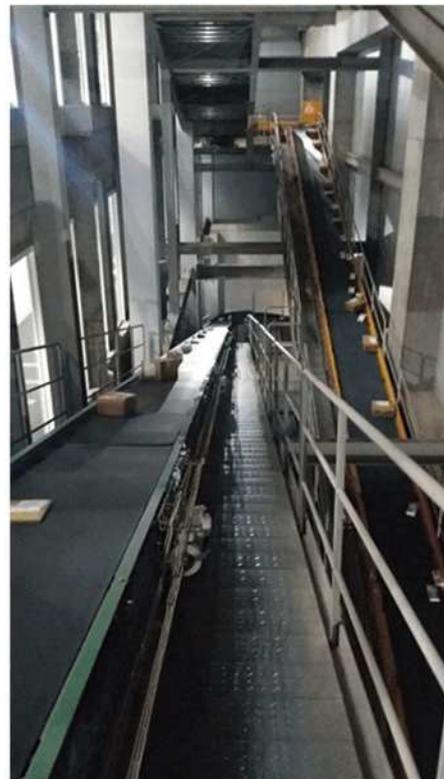
クロスベルトソータ

従来施設の2倍の処理能力と底面をスライドさせる仕分け方法により、より安全な仕分けを可能とします。



フラットソータ

クロネコDM便や冊子形状の宅急便を自動で仕分けします。



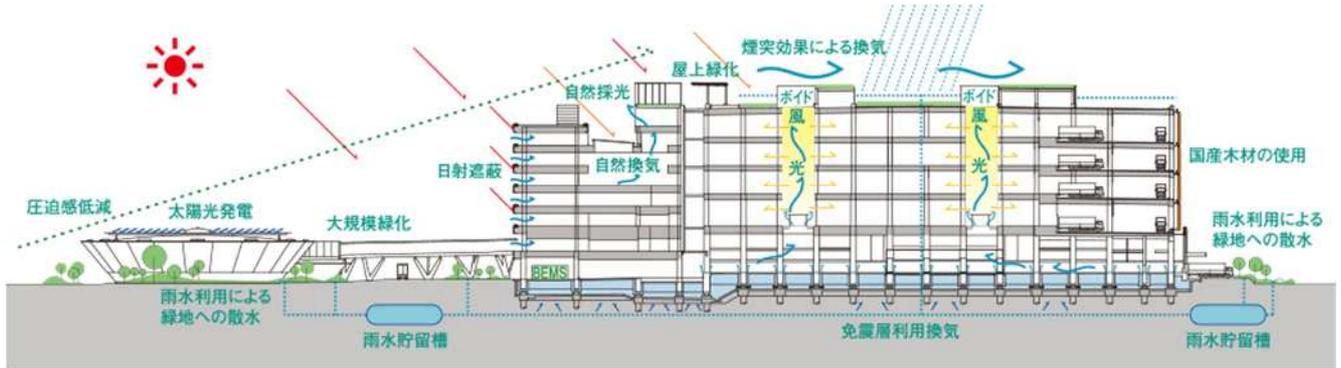
スパイラルコンベア

上層階で流通加工した荷物を仕分けエリアに直結させることで作業時間を短縮し、高品質化とスピードアップを実現します。

環境保全

「ボイド」による自然採光・自然換気、太陽や風、雨など自然の力を使った様々な環境配慮、BEMS（ビルディングエネルギーマネジメントシステム）によるエネルギー管理の実施により、施設全体でのゼロ・エミッションを推進していきます。

当社従来型ターミナル比でCO2排出量1万4,000トン（約46%）の削減を見込んでいます。



地域貢献

羽田クロノゲートでは地域の皆さまとの共生を目指し、ヤマトグループ以外の方にもご利用いただける施設をご用意しております。また、自然環境と調和し様々な生態系を育む「和の里」と宅急便が正確に届く仕組みや最新の物流システムをご覧いただける「見学コース」を設置しております。



スワンカフェ&ベーカリー

障がい者雇用促進と自立支援を推進する株式会社スワン(※)が運営するベーカリーとカフェ。

※株式会社スワンはヤマトグループの会社です。

[詳しくはこちら](#)



ポピンズ ナーサリースクール羽田

地域住民の皆様へ東京都認証保育所を設けております。

※申し込み制です。

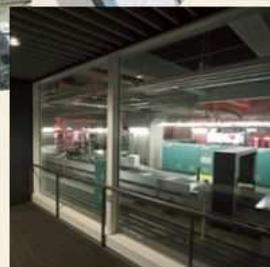
[詳しくはこちら](#)



ヤマトフォーラム

大田区在住、在勤者を対象としたスポーツ施設を設けております。

[詳しくはこちら](#)



見学コース

宅急便が早く、正確に届く仕組みや、ヤマトグループの最新の物流サービスをご覧いただけます。

※予約制です。

[詳しくはこちら](#)

(参考)

ヤマト運輸 フレーター事業について

1.機体概要

- ・機体:エアバス A321-200P2F
- ・最大搭載重量:28t
- ・航続距離:約 3000 km



2.運航開始日

2024年4月11日(木)

3.運航路線(ダイヤ)



2024年4月11日～

成田→新千歳

	便名	出発	到着
1	IJ403	10:10	11:55
2	IJ405	16:25	18:10

成田→那覇

	便名	出発	到着
5	IJ451	6:00	9:00

成田→北九州

	便名	出発	到着
7	IJ425	22:30	0:25

新千歳→成田

	便名	出発	到着
3	IJ406	13:10	14:55
4	IJ408	19:25	21:10

那覇→北九州

	便名	出発	到着
6	IJ456	15:45	17:30

北九州→成田

	便名	出発	到着
8	IJ422	7:00	8:50
9	IJ426	19:15	21:05

2024年夏ごろ～

成田→新千歳

	便名	出発	到着
1	IJ405	16:25	18:10
2	IJ407	22:20	0:05

成田→那覇

	便名	出発	到着
7	IJ451	6:00	9:00

北九州→成田

	便名	出発	到着
11	IJ422	8:00	9:50
12	IJ426	19:15	21:05

羽田→新千歳

	便名	出発	到着
3	IJ411	4:15	5:55

那覇→北九州

	便名	出発	到着
8	IJ456	16:15	18:00

北九州→羽田

	便名	出発	到着
13	IJ430	1:40	3:15

新千歳→成田

	便名	出発	到着
4	IJ406	13:10	14:55
5	IJ408	19:25	21:10

成田→北九州

	便名	出発	到着
9	IJ425	22:30	0:25

新千歳→羽田

	便名	出発	到着
6	IJ410	1:20	3:00

羽田→北九州

	便名	出発	到着
10	IJ431	4:55	6:40

※上記スケジュールは関係当局への申請と認可を前提としております。